⑻　審査基準日において、特定ＪＶを構成する場合は、次に示す事項を全て満たすこと。
①　全ての構成員が、上記⑵に示す工事種別に対応する建設業法の許可業種につき、許可を得てから５年以上の営業期間を有すること。
②　全ての構成員が、国家資格を有する主任技術者又は上記⑵に示す工事種別に対応する建設業法の許可業種に係る監理技術者を、本工事に専任で配置できること。
③　「特定建設工事共同企業体協定書（甲）」の案が提出されていること。
④　全ての構成員が、構成員が２者の場合は30％以上、構成員が３者の場合は20％以上の出資比率を有し、かつ、代表者の出資比率が構成員中最大であること。
⑼　審査基準日から入札・開札を経て落札者決定の日までの期間（期首及び期末の日を含む）において、入札手続きに参加する者の間に資本関係又は人的関係がないこと。（同一の者が複数の特定ＪＶの構成員である場合は、当該関係があるものとみなす。）

3　入札手続等
⑴　担当部署　〒983―8477 宮城県仙台市宮城野区榴岡１－１－１　ＪＲ仙台イーストゲートビル12階　東日本高速道路株式会社　東北支社　技術部　調達契約課長代理　宮井　忠義　電話022―395―7574　電子メールアドレス　ki-r-tohoku@e-nexco.co.jp
⑵　契約図書の交付期間、場所及び方法
①　交付期間　令和４年２月28日（月）から令和４年３月23日（水）16時00分まで。
②　交付場所　上記３⑴に同じ。
③　交付方法　東日本高速道路株式会社のホームページに掲載
⑶　競争参加資格確認申請書等の提出期間、場所及び方法
①　提出期間　令和４年２月28日（月）から令和４年３月23日（水）16時00分まで。
②　提出場所　上記３⑴に同じ。
③　提出方法　電子入札システム、電子メール又は書留郵便等
⑷　入札書の提出期限、場所及び方法
①　提出期限　令和４年７月４日（月）16時00分まで。
②　提出場所　上記３⑴に同じ。
③　提出方法　電子入札システム又は書留郵便等
⑸　開札の日時及び場所
①　開札日時　令和４年７月６日（水）13時30分
②　開札場所　東日本高速道路株式会社　東北支社　入札室

4　その他
⑴　契約の手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札保証及び契約保証
①　入札保証　必要
②　契約保証　必要
⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書等に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
⑷　落札者の決定方式　総合評価落札方式（技術提案評価型）
⑸　見積活用方式の有無　無
⑹　手続におけるその他の交渉の有無　無
⑺　契約書作成の要否　要（電子契約による）
⑻　本工事に直接関連する他の工事の請負契約を本工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無
⑼　関連情報を入手するための窓口　上記３⑴に同じ。
⑽　詳細は、東日本高速道路株式会社のホームページに掲載する入札公告（説明書）による。

5　Summary
⑴　Official in charge of the contract of the procuring entity : YAGI Shigeki, Director General of Tohoku Regional Head Office, East Nippon Expressway Company Limited
⑵　Classification of the services to be procured : 41
⑶　Subject matter of the contract : Construction work of the Akita Expressway, sannai tunnel
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 4 : 00 P.M. 23 March, 2022
⑸　Time-limit for the submission of tenders : 4 : 00 P.M. 4 July, 2022
⑹　Contact point for tender documentation : MIYAI Tadayoshi, Deputy Manager of Procurement & Contract Section, Technology & Procurement Department, Tohoku Regional Head Office, East Nippon Expressway Company Limited 1―1―1, Tsutsujigaoka, Miyagino-ku, Sendai City, Miyagi Prefecture, 983―8477 Japan
TEL 022―395―7574
E-mail : ki-r-tohoku@e-nexco.co.jp

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
令和４年２月28日
（契約責任者）
西日本高速道路株式会社関西支社
支社長　永田　順宏
◎調達機関番号　419　◎所在地番号　27
○第２号
1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　西名阪自動車道　松原ＴＢ～柏原ＩＣ間橋梁耐震補強工事（不落札協議対象）
⑶　工事場所　自）大阪府藤井寺市津堂
至）大阪府柏原市円明町
⑷　工事内容　本工事は、阪奈高速道路事務所が管理する西名阪自動車道のうち、松原ＴＢ～柏原ＩＣ間にある橋梁５橋の耐震補強を行うものである。
⑸　工事概算数量　炭素繊維巻立工　41橋脚
落橋防止構造　90箇所
水平力分担構造　174箇所
横変位拘束構造　８箇所
支承取替工　８箇所
段差防止構造　10箇所
⑹　工期　契約締結日の翌日から1,260日間
⑺　本工事は資料の提出及び入札等を電子入札システムで行う電子入札対象工事である。なお、電子入札によりがたい者は、契約責任者に届出を行い、紙入札方式によることができる。
⑻　本工事は、「企業の基礎的な技術力」及び「企業の高度な技術力」として入札説明書に参考として示した図面及び仕様書（以下「設計図書」という。）又はそのうちあらかじめ指定する部分（以下「標準案」という。）に係る具体的な施工計画その他の提案（以下「技術提案」という。）について記述した確認資料の提出を求め、入札価格とその他の技術的要素を総合的に評価した結果、西日本高速道路株式会社にとって最も有利な入札者を落札者とする総合評価落札方式の工事である。
⑼　本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の試行工事である。
⑽　本工事は、すべての入札参加者から単価表の提出を求める工事である。
⑾　紙入札方式の場合⑽の単価表は原則として電磁的記録媒体（ＣＤ－Ｒ）で提出するものとする。ただし、電磁的記録媒体での提出ができない場合は、紙の単価表を提出するものとする。
⑿　本工事は、総価単価契約の対象工事である。本工事では、受発注者間の双務性の向上とともに、変更契約等における協議の円滑化を図るため、落札決定から契約締結までの間に発注者及び落札者が協議を行って、総価契約の内訳として項目ごとの金額（以下「単価」という。）を合意することとする。
総価単価契約の実施にあたっては、単価を個別に合意する方式（以下「単価個別合意方式」という。）によることとするが、落札者が希望した場合及び協議開始から14日以内に単価個別合意方式による単価合意が成立しなかった場合は、単価を包括的に合意する方式（以下「単価包括合意方式」という。）により行うものとする。
⒀　本工事は「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用（以下「実績変更対象費」という。）について、工事実施にあたって不足する技術者や技能者を広域的に確保せざるを得ない場合も考えられることから、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、土木